特定非営利活動法人

藤沢災害救援ボランティアネットワーク

FSVnet

第３回

定 期 総 会

日 時: 2009年6月20日（土曜日）
午後2時から

会 場: 藤沢市役所　新館
7階　第3会議室

特定非営利活動法人
藤沢災害救援ボランティアネットワーク
（　略称　ＦＳＶネット　）

定期総会　次　第

日時：２００９年6月２０日（土）
午後２時から
場所：藤沢市役所新館
７階第３会議室

総　　会

開 会 の こ と ば
代 表 あ い さ つ
来 賓 あ い さ つ

議　　案
第１号議案　事業報告に関する件
第２号議案　決算報告に関する件
監査報告
第３号議案　事業計画案に関する件
第４号議案　予算案に関する件
第５号議案　役員・運営委員一部改選に関する件
その他

閉 会 の こ と ば

講演会

演題「八州台町内会と防災活動の紹介 」
講師　森井康夫
演題「鵠沼南橘町内会”お助け隊”の紹介」
講師　大田哲夫

交流会

会　場　藤沢産業センター６階コミュニティールーム
時　間　午後５時から　　参加費　２０００円
あ　い　さ　つ

情 報 交 換 ・ 交 流

閉 会 の こ と ば

第１号議案

２００８年度　事　業　報　告　書

２００８年４月１日から２００９年３月３１日まで
法人の名称
特定非営利活動法人藤沢災害救援ボランティアネットワーク
略称：ＦＳＶネット

１　事業の成果

１）自主防災組織による地域防災力の向上支援と会員の拡充

ＦＳＶネットの存在を地域の自主防災組織に理解していただき、当ネットワークへの加入により日頃から顔の見える関係づくりとＦＳＶネットを活用した地域防災力の向上促進と支援をしていきます。

（１）会員数　　団　　体　２０団体（２０）　個　　人　８５人（７３）　（内）前年
運営委員　２２人（兼事務局長１）　事務局３人　(2009年３月３１日現在)
役　　員　１５人（理事兼運営委員１０　理事２　理事兼事務局３）

（２）会議の開催状況
総　　会　　２００８年6月２１日（土）
運営委員会　　２００８年 第１回　５月１３日（火）　第２回　６月　３日（火）
第３回　７月　８日（火）　第４回　８月１９日（火）
第５回　９月１８日（木）　第６回１０月１４日（火）
第７回１１月１１日（火）　第８回１２月　９日（火）
２００９年 第９回　１月２３日（金）　第10回　２月１７日（火）
第11回３月１０日（火）
県ネット会議　2008年度総会　２００８年6月　７日（土）
運営委員会　　２００８年４月２２日（火）、６月７日（土）、１１月７日（金）
２００９年３月１１日（水）計４回
事務局会議 5月21日(水) 6月26日(木) 7月25日（金）8月21日（木）9月29日(月)10月29日（火）
12月1日（月）2009年1月14日（水）2月2日(月）計１９回
ハンドブック改訂委員会 2008年4月7日(月)、4月24日（木）

（３）地域防災力の向上支援

２００８
７／２０　シナリオ型避難所運営のＷＳ　鵠沼中学校で実施、参加者５７名
７／３１　シナリオ型避難所運営のＷＳ実施後の意見交換17:00～防災センター４Ｆ
１０／２１　鵠沼海岸５丁目町内会のつどい
「自主防災とボランティアとの協働」について講演
日時　１０月２１日（火）19:30～21:00（90分）
参加者　約２０名　　講師：森井　水島
１０／２３　ＹＭＣＡ高等学院総合的な学習
「高校生が出来る防災対策、災害時の対応（図上シミュレーション)」を実施
日時　１０月２３日（木）14:15～15;00（45分）受講者　約７０名
講師：森井　水島
１１／１１　シナリオ型避難所運営ＷＳ実施結果のまとめと行動計画の検証を受託
１１／１８　災害救援ボランティア講座（総務省消防庁、ＮＨＫ後援）　稲葉
日程：１１月１８日（火)、２５日（火)、２６日（水）　全３回
会場：神奈川県総合防災センター
１１／２４　善行まちづくり会　11/24　（森井）
「自主防災とボランティアとの協働」について講演　森井
１２／　９　ＦＳＶネットニュース（第７号）新年号の企画検討　情報部会　大田
１２／１４　相互運用型市民防災マップの要求仕様に関する調査説明会を実施
町内会を単位とする自主防災組織が使用するマップ
鵠沼海岸５丁目町内会　野村　森井　水島

２００９
１／　９　災害時要援護者支援で使用する防災マップ　　青木　保健福祉課
１／１２　地区災害対策で使用する防災マップ　　長谷川
１／２４　町内会を単位とする自主防災組織が使用するマップ　19:30-
３／　９　防災ドラマin藤沢（ラジオ放送劇）事前打合せ　15:00-17:00
鵠沼中学校避難所運営シナリオ放送劇用脚本を作成
レディオ湘南の放送枠について打診 山田社長　依田　NIED 長坂　森井　水島
３／１９　防災ドラマin藤沢シーン１・２配役・練習会　19:00～　12名
３／２０　防災ドラマin藤沢シーン１・２収録　13:00～16:00　ｽﾀｼﾞｵ　　14名

３／２３　防災ドラマin藤沢シーン１・２コメント収録：災対　新倉　田遠
３／２４　防災ドラマin藤沢シーン１・２コメント収録：鵠中　松永
※４／２より毎木曜日１３時から１３時３０分
ＦＭレディオ湘南８３．１ＭＨで放送中

２）関係団体、行政との連携強化

災害発生時にＦＳＶネットが効果的に機能するためには、社会福祉協議会をはじめとして関係団体や行政と平常時から連携・協力を積極的に進める必要があります。藤沢市が実施する総合防災訓練に参加し、関係諸団体と共同で事業を進めることを通して連携の強化をはかりました。

２００８
５／３０　六会地区防災リーダー連絡会第１回全体会にてＦＳＶネットについて紹介
出席者　４１名
６／２１　ＮＰＯ法人ＦＳＶネット第２回総会　14:00～　防災センター
２００８年度事業計画、予算が決定した。　６２名
８／　８　市総合防災訓練事前打合せ実施　防災センター４Ｆ　森井　水島
８／１４　ＮＨＫＴＶ取材ｹﾞﾘﾗ豪雨と駆けつけﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ：事前打合せ　大田、水島
８／２２　ＮＨＫＴＶ取材対応：森井、大田、水島、石黒
８／２５　中国四川省における地震の被害に対する国際緊急援助隊の派遣
議会報告一般公開を傍聴　森井　水島
８／２８　ＮＨＫＴＶクローズアップ現代19:30-19:55「ゲリラ豪雨からどう身を守る」放映
８／３０　総合防災訓練は集中豪雨警報発令のため中止となった
９／　１　県市合同総合防災訓練の一環としてそごう前広場にて
県立大清水高校の社会貢献活動”土のう作り”をパネルにて展示紹介した。
９／　７　サテライト訓練鵠沼支部実施：災害救援ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ鵠沼支部設置準備会
鵠沼市民センターと連携しての訓練は藤沢市として初めて。参加者５０名
９／１３　県コミュニティカレッジでＦＳＶネットの活動を紹介。水島
９／２２　湘南大庭地区防災リーダーのつどいにて
「自主防災とボランティアとの協働」について講演　森井　水島
湘南大庭市民センター２階　　参加者約４０名
９／２８・１０／５災害救援ボランティアコーディネーター養成講座（初級編）実施
受講申込者１４名　修了者１０名　（ｷｬﾝｾﾙ１名　単位未了３名は11月受講で修了）
１０／１４　ＦＳＶネットのブログを開設した。　ＵＲＬ　http://arts-k.com/fsvnet/
１１／　２　六会地区総合防災訓練　１１／２（日）
会場　消防訓練センター（旧北高）参加者 １，１８２名
六会地区のコーディネーターによるサテライト訓練と支援センターの一部運営訓練を行った
１１／　７　神奈川災害ボランティアネットワーク運営会議に出席 水島
災害救援ボランティアコーディネーター養成講座（中級編）
藤沢会場　：３／１４(土)、１５（日）　全２回の開催を要請した
１１／　８　善行地区総合防災訓練　午前中　会場：大越小学校
参加者約４５０（住民３６３名）
サテライトセンター開設・運営訓練：森井　水島　堀　寺田　近野　矢部
ニーズ「簡易トイレの組立」／ボランティア役１０名の受付から派遣報告まで
１１／１０　東海地震に向けた図上訓練準備打合せ　県民センター８０２　水島
１１／２４・２５災害救援ボランティアコーディネーター養成講座（初級編）実施
受講申込者２０名　修了者１９名　（単位未了１名）
１２／　８　東海地震に向けた図上訓練準備打合せ　県民センター８０２　水島
１２／１３　東海地震に向けた図上訓練実施　参加者　森井　堀　近野　大田　水島
日時　１２月１３日（土）　場所　小田原合同庁舎２階会議室　参加者１００名
災害救援ボランティア講座（総務省消防庁、ＮＨＫ後援）に参加　稲葉
１２／　１　神奈川災害ボランティアネットワーク事務局会議にて養成講座STEP2(中級)
藤沢会場開催が最終的に決定した：開催日2009. 3/14.15
１２／　３　六会地区コーディネーターネットワークづくり
12/3（水）19;00～　市民センター（森井、水島）
２００９
１／１８　防災ギャザリング２００９ｆｒｏｍかながわ　10時～5時　県民センター
「神奈川の災害ボランティアの多様な活動を知り合い災害時の連携を考える」
ＦＳＶネットの活動紹介をパワーポイントとパネルを使って行った
：大田情報部長　宮崎、稲葉
「第２回緊急！神奈川における災害ボランティアの可能性を探る」シンポジウム
パネリスト：中川（時事通信）小野田（静岡）
高松（小田原）水島（ＦＳＶネット）

１／２９　防災マップ：帰宅困難者編　ＹＭＣＡ高等学院生　４０名　9:00～16:00
NIED長坂、臼田、岡田　FSV　森井、水島、石黒、堀、稲葉（午前のみ）
２／１２　町内会を単位とする自主防災組織が使用するマップ
鵠沼海岸５丁目町内会　野村　森井　水島
２／１３　長後地区避難施設運営委員会にて「避難所運営とﾎﾞﾗﾝﾃｨｱの支援について」講演
2/13,14,17,18,24　全５回　参加者　１１４名　森井、水島 、堀、近野

開催日	避難施設名	委員人数
2/13　金14:00-16:00	長後中学校	２２名
2/14　土10:00-12:00	こぶし荘	１６名
2/17　火14:00-16:00	長後小学校	３８名
2/18　水14:00-16:00	富士見台小学校	１６名
2/24　火14:00-16:00	高倉中学校	２２名

２／２１　第４回静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練
日程：2/21,22　会場：静岡県三島、伊豆下田　参加（稲葉）
２／２２　大原町内会　「避難所運営とﾎﾞﾗﾝﾃｨｱの支援について」講演　森井、堀、近野
２／２４　シナリオ作成打合せ　11:00～　産業センター６Ｆ　NIED長坂　森井　水島
３／　４　中級講座の準備会にてＦＳＶネットの担当事項を確認
３／１４　災害救援ボランティアコーディネーター養成講座（中級編）について
開催日　２００９年３月１４日（土）１５日（日）
会　場　藤沢市役所職員会館３階会議室
受講申込者３２名　修了者２６名　（ｷｬﾝｾﾙ５名　単位未了１名）
３／１４　講演会「避難所運営とボランティアによる支援について」　講師　関矢　登
開催日　２００９年３月１４日（土）１４時４５分から１６時４５分
会　場　藤沢市役所職員会館３階会議室　参加費　無料
講演資料　ＨＴＭＬ（CD版）　ポスター／会場に掲示
参加者配布用資料カラー刷り４００部
配布先／ＦＳＶネット（中級３０、一般４０、鵠沼３００）
参加者　７０名　（一般４５名　中級受講者２５名）

災害救援ボランティアコーディネーター養成状況
藤沢市内　2009/3　現在

地区１	地区名	ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ数
1	片瀬	4
2	鵠沼	６９
3	辻堂	１３
4	村岡	１２
5	藤沢	２６
6	明治	9
7	善行	２８
8	湘南大庭	１６
9	六会	３３
10	遠藤	7
11	湘南台	8
12	長後	8
13	御所見	1
	藤沢市内	２３４

２　事業内容

（１）特定非営利活動に係る事業

①市民活動及びボランティア活動を行う団体・個人のネットワーク化の推進

ネットワーク化のためのワークショップ開催		
項目	計画	実績
①日時	２００８年４月～２００９年３月	2008/ 7/20　鵠沼中学　57
②場所	藤沢市総合防災センター、 地区行政センター	2008/ 7/31　防災センター　8 2008/12/ 8　市民会館　4 2008/12/13　小田原合同庁舎　6 2009/ 3/19　貸ホール森井　12
③従事者人員	５人	2009/ 2/24　産業センター　3
④対象者	２０人	５人
⑤支出見込額	３５０，０００円	９０人 ６２１，４９２円

②災害時の活動・拠点及び情報伝達手段の整備、体制づくり

サテライトセンター設置支援		
項目	計画	実績
①日時	２００８年４月～２００９年３月	2008/ 9 /7 鵠沼市民センター
②場所	各行政センター	
③従事者人員	５人	５人
④対象者	４０人	４０人
⑤支出見込額	３０，０００円	０円

③災害時を想定したシミュレーション訓練、各種講座の開催、広報啓発

ア　災害救援ボランティアセンター(略：ボラセン)設置・運営訓練		
項目	計画	実績
①日時	２００８年８月	2008/11/2 消防訓練センター 1182
②場所	藤沢市内	2008/11/8 大越小学校　450
③従事者人員	３０人	３０人
④対象者	１００人	１６３２人(60+5+20+200)
⑤支出見込額	２０，０００円	１２，９８８円
イ　災害ボランティアコーディネーター養成講座（初級編）		
項目	計画	実績
①日時	２００８年９月、２００８年１１月	2008/ 9/28,10/5　職員会館　10
②場所	藤沢市総合防災センター	2008/11/24,11/30 職員会館　19 2009/ 3/14, 3/15 職員会館　26 2009/ 3/14　職員会館　70
③従事者人員	１０人	１０人
④対象者	６０人　（３０×２回）	１２５人
⑤支出見込額	６０，０００円	３０５，１４１円
ウ　会報「ＦＳＶｎｅｔニュース」の発行　（２回）		
項目	計画	実績
①日時	２００８年４月から２００９年３月	2008/8 推進センター　総会特集号
②場所	藤沢市内	2009/1 推進センター　第９号
③従事者人員	６人	３人
④対象者	一般市民	一般市民
⑤支出見込額	６５，０００円	３１，１１０円

④相互理解のための交流の場づくり

シンポジューム、交流会参加		
項目	計画	実績
①日時	２００９年１月	2008/6/7 県民センター
②場所	横浜	2009/1/18 県民センター
③従事者人員	３人	５人
④対象者	一般市民	一般市民
⑤支出見込額	３０，０００円	８３，３７１円

第２号議案

２００８年度　収　支　計　算　書
（特定非営利活動に係る事業会計）
２００８年４月１日から　２００９年３月３１日まで
特定非営利活動法人藤沢災害救援ボランティアネットワーク

科目	予算	実績	増減	備考
Ⅰ　収入の部				
1　会費収入				
①　会費	139,000	129,000	10,000	団体3,000×15 団体5,000×1 個人1,000×44 個人3,000×3 個人2,000×7
2　事業収入				個人10,000×1
①　ネットワーク化の推進				(個人1,000×1　前受金)
ワークショップ開催				
参加費	480,000	1,180,000	-700,000	藤沢市NIED共同実験支援
②災害時の活動体制づくり	30,000	0	30,000	
③　各種講座の開催				
コーディネーター養成講習会				
参加費	81,000	28,800	52,200	一般1000×28 会員800×1
④　交流会の場づくり				
参加費	10,000	32,000	-22,000	総会後交流会
3　寄付金	40,000	47,000	-7,000	2×1 1×1 0.8×1 0.6×1　035×1
4　補助金		356,000	-356,000	愛の輪補助金
5　雑収入	10	21,286	-21,276	受取利息、県ﾈｯﾄ中級戻り
当期収入合計（A）	780,010	1,794,086	-1,014,076	
前期繰越収支差額	518,460	518,460	0	
収入合計（B）	1,298,470	2,312,546	-1,014,076	
Ⅱ　支出の部				
1　事業費				
①　ネットワーク化の推進				
ワークショップ開催	280,000	560,000	-280,208	要援護者支援、災害ﾘｽｸｼﾅﾘｵ他
ネットワーク使用	70,000	61,492	8,508	災害情報用ﾈｯﾄ使用料12ヶ月分
②災害時の活動拠点体制づくり				
サテライト設置支援	30,000	0	30,000	
③ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ訓練各種講座広報啓発				
ア　ボラセン設置･運営訓練	20,000	12,988	7,012	防災訓練準備他
イ　コーディネーター養成講習会	60,000	305,141	-245,141	初級講座２回　中級講座１回
ウ　会報の発行	65,000	31,110	33,890	会報第9号 特集号　パンフ
④交流会の場づくり				
シンポジューム、交流会	30,000	83,371	-53,371	交流会
2　管理費				
役員報酬	0	0	0	
事務局人件費	35,000	35,000	0	局長、局員2（3名分）
消耗品費	5,000	6,647	-1,647	用紙代他
通信費	30,000	23,550	6,450	郵送料等
研修費	10,000	0	10,000	
会議費	40,000	41,073	-1,073	会場、施設機器使用料他
事務所賃貸料	3,000	2,200	800	特定設備使用料(ﾛｯｶｰ)
負担金	10,000	10,000	0	神奈川ﾈｯﾄﾜｰｸ年会費
租税公課		0	0	
雑費	20,000	1,645	18,355	手数料他
3　予備費	10,000	0	10,000	
当期支出合計（C）	718,000	1,174,425	-456,425	
当期収支差額（A）－(C)	62,010	619,661	-456,425	
次期繰越収支差額(B)－(C)	580,470	1,138,121	-632,642	

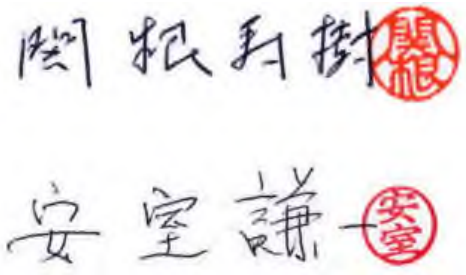
監　査　報　告

特定非営利活動法人　藤沢災害救援ボランティアネットワーク
（特定非営利活動に係わる事業会計）
２００８年４月１日より２００９年３月３１日までの会計処理について監査を行い、会計帳簿・関係書類を照査した結果を報告します。

監査所見

１．一般会計の出納台帳、収支計算書、財産目録、預金通帳等会計帳簿は的確に処理されていることを認めます。

２００９年6月　１日



第３号議案

２００９年度　事　業　計　画　書
２００９年４月１日から２０１０年３月３１日まで
法人の名称
特定非営利活動法人藤沢災害救援ボランティアネットワーク
略称：ＦＳＶネット

１　事業活動方針

１）自主防災組織による地域防災力の向上支援と会員の拡充

ＦＳＶネットの存在を地域の自主防災組織に理解していただき、当ネットワークへの加入により日頃から顔の見える関係づくりとＦＳＶネットを活用した地域防災力の向上促進と支援をしていきます。

２）関係団体、行政との連携強化

災害発生時にＦＳＶネットが効果的に機能するためには、社会福祉協議会をはじめとして関係団体や行政と平常時から連携・協力を積極的に進める必要があります。藤沢市が実施する総合防災訓練に参加し、関係諸団体と共同で事業を進めることを通して連携の強化をはかっていきます。

２　事業内容

（１）特定非営利活動に係る事業

①市民活動及びボランティア活動を行う団体・個人のネットワーク化の推進

ネットワーク化のためのワークショップ開催

①日時　２００９年４月～２０１０年３月
②場所　藤沢市総合防災センター、地区行政センター
③従事者人員　５人
④対象者　２０人
⑤支出見込額　３５０，０００円

②災害時の活動・拠点及び情報伝達手段の整備、体制づくり

サテライトセンター設置支援

①日時　２００９年４月～２０１０年３月
②場所　各行政センター
③従事者人員　５人
④対象者　４０人
⑤支出見込額　５０，０００円

③災害時を想定したシミュレーション訓練、各種講座の開催、広報啓発

ア　災害救援ボランティアセンター(略：ボラセン)設置・運営訓練

①日時　２００９年８月
②場所　藤沢市内
③従事者人員　３０人
④対象者　１００人
⑤支出見込額　２０，０００円

イ　災害ボランティアコーディネーター養成講座（初級編）

①日時　２００９年１１月、２０１０年１月
②場所　藤沢市市役所新館７階　会議室
③従事者人員　１０人
④対象者　６０人　（３０×２回）
⑤支出見込額　６０，０００円　　注）助成金４０万円申請予定

ウ　会報「ＦＳＶｎｅｔニュース」の発行　（２回）

①日時　２００９年４月から２０１０年３月
②場所　藤沢市内
③従事者人員　６人
④対象者　一般市民
⑤支出見込額　６５，０００円

④相互理解のための交流の場づくり

シンポジューム、交流会参加

①日時　２０１０年１月
②場所　横浜
③従事者人員　３人
④対象者　一般市民
⑤支出見込額　３０，０００円

３　主な日程

No.	日　程	場　所	内　　容
1	2009年 ６月20日	藤沢市役所 7階第3会議室	第３回　定期総会 開催
2	隔月	新館７階	運営委員会の開催 開催月：'09/4,5,6, 7, 9, 11, '10/ 1, 3
3	'09/４月 ～ '10/３月	藤沢市役所 会議室（予定）	災害ボランティアコーディネーター養成講座（初級編） 第１回　開催日　2009年11月28日(土)・29日(日)　予定 （受付・問合せ先／社協　担当） 第２回　開催日　2010年１月　予定 （受付・問合せ先／社協　担当）
4	2009年 ８月２９日(土)	湘洋中学校	藤沢市総合防災訓練 災害救援ボランティアセンターの設置訓練他
	８月３０日(日)	小田原	神奈川県・市合同総合防災訓練 災害救援ボランティアセンターの設置訓練他
			災害救援ボランティアセンター（支部）ｻﾃﾗｲﾄ 開設・運営シミュレーション訓練
5	2009年 ４月～'10/3		会報（ＦＳＶnetニュース）発行　年２回 臨時発行：総会特集予定
6	随時		１）市民活動及びボランティア活動を行う団体・個人のネットワーク化の推進 ・災害情報コーディネーター養成ワークショップ（開催予定） ２）支援活動と会員募集 ・関係団体、行政等の行事への参加 災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ(初級編)他 ・サテライトセンター設置支援（各行政センター） ３）藤沢市内１３の市民センター・公民館へのＰＲ展開 ４）ホームページ運用充実他

第４号議案

２００９年度　収　支　予　算　書
（特定非営利活動に係る事業会計）
２００９年４月１日から　２０１０年３月３１日まで

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人藤沢災害救援ボランティアネットワーク

科　　目	金　額	備　　考
Ⅰ　収入の部		
１　会費収入		
①会費	150,000	個人　1,000 円×70 5,000 円×2 団体　5,000 円×2　3,000 円×20
２事業収入		
①ネットワーク化の推進		
ワークショップ開催　参加費	480,000	藤沢市NIED共同実験支援
②災害時の活動体制づくり	40,000	
③各種講座の開催		
ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ養成講習会　参加費	54,000	1,000 円×15人×2件 800 円×15人×2件
④交流の場づくり　参加費	30,000	
３　寄付金	40,000	5,000×4×2
４　補助金	0	
５　雑収入　預金利息	10	
当期収入合計（A）	794,010	
前期繰越収支差額	1,138,121	
収入合計（B）	1,932,131	
Ⅱ　支出の部		
１　事業費		
①ネットワーク化の推進		
ワークショップ開催	300,000	市民防災ﾏｯﾌﾟ、災害リスクシナリオ他
ネットワーク使用	70,000	災害情報用ネット年間使用料
②災害時の活動拠点体制づくり		
サテライト設置支援	50,000	
③ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ訓練、各種講座、広報啓発		
ア　ボラセン設置・運営訓練	20,000	防災訓練準備他
イ　ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ養成講習会	113,000	教材、講師料他
ウ　会報の発行	65,000	会報１０号１１号　特集号
④交流の場づくり		
シンポジューム、交流会参加	30,000	交流会
２　管理費		
役員報酬	0	
事務局人件費	35,000	局長、局員２　計３名分
消耗品費	5,000	用紙代等
通信費	30,000	郵送料等
研修費	10,000	
会議費	40,000	会場、施設機器使用料他
事務所賃貸料	3,000	特定設備使用料（ロッカー）
負担金	10,000	神奈川ネットワーク年会費
租税公課	0	
雑費	10,000	手数料他
３　予備費	3,010	
当期支出合計（C）	794,010	
当期収支差額（A）－（C）	0	
次期繰越収支差額（B）－（C）	1,138,121	

第５号議案

役員・運営委員　一部改選

１　役　員（特定非営利活動法人藤沢災害救援ボランティアネットワーク）

理事長	森井　康夫	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会	
副理事長	水島三千夫	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会	
副理事長	信田　清治	特定非営利活動法人　神奈川海難救助隊	
理　事	大田　哲夫	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会	
理　事	石黒　栄一	ニコニコ自治会	
理　事	鈴木　勝貴	社団法人　神奈川県トラック協会湘南支部藤沢地区	
理　事	佐川　昇	六会地区自治会連合会	
理　事	堀　千鶴	六会地区自治会連合会	
理　事	長谷川元保	くげぬま探求クラブ	
理　事	北島　令司	個人会員	
理　事	稲葉　恵之	個人会員	
理　事	田代　公一	個人会員	
理　事	石崎　正彦	個人会員	
理　事	近野喜美代	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会	
理　事	矢部　直美	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会	
監　査	関根　寿樹	個人会員	
監　査	安室　謙一	財団法人　藤沢ＹＭＣＡ	

以上　再任

２　運営委員　※印役員兼任

	宮崎　厚生	藤沢市腎友会	
	清水　正人	生活協同組合コープかながわ	新任
	安室　謙一※	財団法人　藤沢ＹＭＣＡ	
	平綿　宗博	社団法人藤沢青年会議所	
	中村　信幸	社会福祉法人 藤沢市社会福祉協議会	
	尾花　裕樹	社会福祉法人 藤沢市社会福祉協議会	
代　表	森井　康夫※	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会	
副代表	水島三千夫※	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会	
副代表	信田　清治※	特定非営利活動法人　神奈川海難救助隊	
	石黒　栄一※	ニコニコ自治会	
	鈴木　勝貴※	社団法人　神奈川県トラック協会湘南支部藤沢地区	
	梶村　悟史	藤沢エフエム放送株式会社	
	曽根　和子	カトリック藤沢教会	
	東澤　武彦	藤沢市柔道整復師会	新任
	野村　京子	鵠沼海岸5丁目町内会	
	小林　亘	鵠沼海岸5丁目町内会	
	橋本　園子	湘南リビング新聞社	
	和田　昭夫	六会地区防災リーダー連絡会	
	桐ヶ谷彰織	六会地区防災リーダー連絡会	
	佐川　昇　※	個人会員	
	堀　千鶴※	個人会員	
	国枝　健	鵠沼藤が谷自主防災会	
	長谷川元保※	藤沢災害救援ボランティアセンター鵠沼支部設置準備会	
	大田　哲夫※	南橘町内会	
	森井　康夫※	八州台町内会	
	北島　令司※	個人会員	
	稲葉　恵之※	個人会員	
	高尾　善彦	個人会員	新任

３　事務局

事務局長	水島三千夫	運営委員（副代表）兼任
事務局員	大田　哲夫※	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会
	近野喜美代※	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会
	矢部　直美※	特定非営利活動法人　藤沢市市民活動推進連絡会